

**令和8年度（第17期生）
募集要項・コースカリキュラム**

神戸大学・兵庫県連携事業
神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム

◇目 次◇

令和8年度（第17期生）募集要項	2
------------------------	---

◆◆◆長期コース◆◆◆

1) 災害・救急医療コース	災害・救急医療エキスパート育成コース	4
2) 感染症医療コース	感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース	6
	感染制御エキスパート薬剤師育成コース	8
	内視鏡感染制御エキスパート看護師メディカルスタッフ育成コース	10
3) 周産期医療コース	ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース	12
	ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース	14
	妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース	16
4) 高齢者医療コース	認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース	18
5) がん医療コース	がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース	20
	がん治療エキスパート放射線技師育成コース 令和8年度 開催中止	22
	白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース	24
	免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース	26
	がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース	28
6) 臨床工学医療コース	臨床工学エキスパート育成コース	30

◆◆◆短期研修◆◆◆

1) 感染症医療コース	施設内アウトブレイク対処講座	34
2) 高齢者医療コース	認知症高齢者対応能力向上研修	35
3) 排泄医療コース	ストーマケア基礎研修	36
	下部尿路機能障害ケア研修	37
	排便機能障害ケア研修	38
4) 栄養医療コース	兵庫NST合同研修プログラム	39
5) 看護医療コース	管理者コース	41
	人材育成コース	
	看護研究コース	
	専門・認定看護師主催医研修	

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム

令和8年度（第17期生）募集要項

■プログラム概要■

現在、メディカルスタッフのスキルミックスが地域医療崩壊を防ぐ解決策として注目されています。さらに機能的なスキルミックスに支えられたチーム医療は災害医療においても重要な役割を果たすことができます。神戸大学は、平成21年度に文部科学省科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」事業に採択され、大学院医学研究科が中心となり、兵庫県等の協力のもと、メディカルスタッフの方々を対象に高度専門教育研修を行い、機能的スキルミックスを実現できる「エキスパート・コメディカル育成プログラム」を実施して参りました。平成26年度からは、神戸大学・兵庫県連携事業「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」と名称変更し、継続しています。

今年度、兵庫県内の医療機関において地域医療・災害医療のリーダーとしての役割を果たすことが期待されるメディカルスタッフのみなさまを対象に、本育成プログラムの令和8年度・第17期生の参加希望者を募集いたします。

■参加費■

無料

■旅費・宿泊費■

研修を受講するにあたっての旅費（交通費）及び宿泊費等は、所属機関または個人でご負担していただきます。

■注意事項■

- 1.本プログラムへの参加は、貴施設所属長の同意を得た上で受講してください。
- 2.受講期間中は、手洗いやアルコール消毒及びマスクを着用し、感染対策にご協力ください。
- 3.受講する室内の換気量等の感染対策を十分考慮して計画していますが、感染者が出た場合には、接触者調査等にご協力をお願いします。
- 4.医学・医療的及び行政的見地から個人情報公開の必要が生じた場合は、主催者の判断で個人情報を必要最低限度使用する可能性がありますので、予めご了承ください。

■問い合わせ先（書類提出先）■

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1番5号

神戸大学医学部総務課人材育成支援事務室 地域医療活性化センター事務係

「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」事務局

TEL：078-382-6116 E-mail アドレス：emskobe@med.kobe-u.ac.jp

事業ホームページ【<http://www.med.kobe-u.ac.jp/comed/require.html>】

◆◆◆長期コース(2 週間～4 週間の育成コース)◆◆◆

応募締切＜消印有効＞：令和 8 年 2 月 2 7 日（金）

災害・救急医療コース	災害・救急医療エキスパート育成コース
感染症医療コース	感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース
	感染制御エキスパート薬剤師育成コース
	内視鏡感染制御エキスパート 看護師・メディカルスタッフ育成コース
周産期医療コース	ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース
	ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベシックコース
	妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース
高齢者医療コース	認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース
がん医療コース	がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース
	がん治療エキスパート放射線技師育成コース 令和 8 年度開催中止
	白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース
	免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース
	がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース
臨床工学医療コース	臨床工学エキスパート育成コース

■応募方法■

以下の書類を P2 の書類提出先へ応募期限（消印有効）までに、郵送してください。

- 1) 所定の申込用紙（別途添付 P1～3）、推薦状（P 4）
- 2) 職名に対応した職種免許証（写）
- 3) ワクチン接種または抗体保有証明書（別紙 3 記入見本あり）

※本院の定めた基準値に達していない場合、受講確定後、受講開始日までには基準を満たすよう各自ワクチン接種を行っていただきます（別紙 1、2 参照）（本学からの費用援助はできません。）

- 4) 誓約書（別途添付）
- 5) 健康診断書（写）

※受講開始日から 1 年以内のものをご用意下さい。現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

- 6) 職名に対応した賠償責任保険証書（写）

※未加入の場合、恐れ入りますが受講期間に対応するような内容で加入をお願いいたします。
現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

■選考方法■

本コースの選考方法は書類選考です。出願書類に必要事項を記入のうえ郵送ください。

出願書類は事業ホームページ【<http://www.med.kobe-u.ac.jp/comed/require.html>】からもダウンロード可能です。書類選考の結果は、応募締め切り後に、メール【emskobe@med.kobe-u.ac.jp】にてお知らせいたします。

■修了証書■

育成コース修了後に神戸大学大学院医学研究科長及びエキスパートメディカルスタッフ育成センター長の連名による修了証書を授与します。（各種関連学会や日本看護協会などが行っている認定資格とは異なります。）修了証の再発行はできませんので、各自大切に保管してください。

1) 災害・救急医療コース

災害・救急医療エキスパート育成コース

実施時期：令和8年10月19日(月)～10月30日(金) (平日8時～17時) (予定)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：4名

対 象 者：臨床経験あり、職種は特に問わない

育成コースの目的：

日常の救急医療と災害医療において、中心的役割を果たすエキスパートを講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・災害医療の基本と実際を修得する。
- ・救急医療の基本と実際を修得する。
- ・一次救命処置、二次救命処置を修得する。
- ・外傷初期診療の流れを修得する。

災害・救急医療エキスパート育成コース・スケジュール（予定）：

第1週	（月）	（火）	（水）	（木）	（金）
8:00～12:00	オリエンテーション	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診
12:00～13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00～17:00 【実習・演習・講義】	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習
		救急・災害看護総論	外傷医療	外傷看護演習	
		救急とIVR		急性期脳卒中	災害医療ロジスティクス

第2週	（月）	（火）	（水）	（木）	（金）
8:00～12:00	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診	カンファレンス・回診	まとめ
12:00～13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00～17:00 【実習・演習・講義】	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習	救命センター実習
	急性期輸液療法	災害時の薬事	災害医療活動		修了式
			災害シミュレーション エマルゴ訓練		

※講義日程は、変更することがあります。

- ・災害総論・各論は MIMMS（Major Incident Medical Management and Support）と日本 DMAT（Disaster Medical Assistant Team）テキストに基づく。
- ・外傷看護は JNTEC（Japan Nurse Trauma Evaluation and Care；外傷初期看護セミナー）に基づく。
- ・ヘリコプター搬送業務の見学も可能。

2) 感染症医療コース

感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース

実施期間：令和8年6月1日(月)～6月26日(金) (平日 13時～17時)

6月1日～6月12日の午後のみ、神戸大学医学部附属病院内での実習

6月15日～6月26日は、WEB講義、自施設での課題抽出、研修成果のまとめ

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

募集人員：3名

対象者：臨床検査技師、5年以上の臨床経験あり（*微生物検査を外部委託している施設の応募可能）

育成コースの目的：

医療関連施設での耐性微生物や集団感染の原因となり得る新型コロナウイルスを含む病原体の早期発見とアウトブレイクに対応できる臨床検査技師を目指す。実際に、感染症の原因となる種々の病原体の同定・培養・薬剤感受性試験・遺伝子検査などの技術取得と ICT の一員としての医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート臨床検査技師を講義・検査室実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・感染管理上に必要な基礎的知識を説明できる。
 - ・感染管理上に必要な技術・手技を実施できる。
 - ・他のメディカルスタッフに感染管理に関する教育プレゼンテーションができる。
 - ・医療関連施設において問題となる感染症・微生物の特徴を説明できる。
 - ・検査方法および検体採取方法と検査結果について正しく解釈できる。
 - ・検査室による検出菌サーベイランス（Laboratory Based Surveillance: LBS）が実施できる。
 - ・感染制御チーム（ICT）の病棟ラウンドに参加して、ICTの実務も実習する。
 - ・アウトブレイク発生時の初動対応についても学ぶ（講義）。
- *実習実施期間終了後～令和9年3月19日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行います。

感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

日付	AM	PM
1 週 (月)	自施設にて課題抽出	オリエンテーション
(火)	自施設にて課題抽出	POT 法、血液培養処理
(水)	自施設にて課題抽出	POT 法、質量分析
(木)	自施設にて課題抽出	POT 法、アウトブレイク演習
(金)	自施設にて課題抽出	自施設の課題検証
2 週 (月)	自施設にて課題抽出	CPE 薬剤感受性試験
(火)	自施設にて課題抽出	ICT ラウンド資料作成
(水)	自施設にて課題抽出	CRE 判定、耐性チェック
(木)	自施設にて課題抽出	CRE 遺伝子同定、シーケンス
(金)	自施設にて課題抽出	自施設の課題検証
3 週 (月)	自施設にて課題抽出	WEB 講義(ICT、AST)
(火)	自施設にて課題抽出	WEB 講義(標準予防策と感染経路別予防策)
(水)	自施設にて課題抽出	WEB 講義(POT、CPE について)
(木)	自施設にて課題抽出	WEB 講義(洗浄・消毒・滅菌)
(金)	自施設にて課題抽出	WEB 講義(職業感染予防)
4 週 (月)	自施設にて課題抽出	研修成果発表
(火)	自施設にて課題抽出	研修成果発表
(水)	自施設にて課題抽出	研修成果発表
(木)	自施設にて課題抽出	研修成果発表
(金)	自施設にて課題抽出	研修成果発表

感染制御エキスパート薬剤師育成コース

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中4週間
(平日13時15分～17時15分)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

募集人員：2名

対 象 者：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

育成コースの目的：

感染制御担当医師・看護師・臨床検査技師等と協力して、抗菌薬使用適正化（Antimicrobial Stewardship；広域抗菌薬からより狭域の抗菌薬への変更あるいはその逆も含む、適正濃度の抗微生物薬治療の推進など）に加えて医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・ 抗菌薬の基本的な投与設計（TDMの提案、TDM結果の評価等）ができる。
- ・ 感染症・抗菌薬・消毒薬に関する基本知識が説明できる。
- ・ 感染制御チーム（ICT）の病棟ラウンドに参加して、ICTの実務も実習する。
- ・ アウトブレイク発生時の初動対応についても学ぶ。

*実習実施期間終了後～令和9年3月19日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行います。

感染制御エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（予定）：

日付	PM
1 週 (月)	オリエンテーション+Big Gun 準備（カルテ操作説明）
(火)	ICT ラウンド+Big Gun 確認
(水)	DI 実習
(木)	DI 実習
(金)	DI 実習
2 週 (月)	Big Gun 準備
(火)	ICT ラウンド+Big Gun 確認
(水)	TDM 実習
(木)	TDM 実習
(金)	TDM 実習
3 週 (月)	Big Gun 準備
(火)	ICT ラウンド+Big Gun 確認
(水)	微生物検査室実習
(木)	微生物検査室実習
(金)	微生物検査室実習
4 週 (月)	Big Gun 準備
(火)	ICT ラウンド+Big Gun 確認
(水)	自施設にて課題抽出と検証
(木)	課題発表（自施設の業務改善計画など）
(金)	自施設にて課題抽出と検証

共通講義内容：

- ・標準予防策と感染経路別予防策
- ・洗浄・消毒・滅菌
- ・新興再興感染症と感染症関連法規
- ・職業感染予防
- ・アウトブレイク発生時の初動対応

内視鏡感染制御エキスパート看護師・メディカルスタッフ育成コース

実施期間：令和8年6月2日(火)～6月23日(火)（平日13時00分～16時30分）

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

募集人員：2名

対 象 者：内視鏡関連業務2年以上の経験あり、看護師5年以上、臨床工学技士・臨床検査技師等の
メディカルスタッフ3年以上の臨床経験あり

育成コースの目的：

内視鏡は技術の発達と共に、検査・低侵襲治療において重要な役割を示すようになってきた。その一方で機器や処置具は多種多様化しそれぞれの構造は複雑化している。その様な状況下、担当医師・メディカルスタッフたちと協力して、医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート看護師およびメディカルスタッフを講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・内視鏡の感染管理に必要な基礎知識が説明できる。
 - ・内視鏡の感染管理に必要な技術・手技が実施できる。
 - ・内視鏡の感染管理上の問題点を意識した洗浄・消毒・滅菌を実施できる。
- *実習実施期間終了後～令和9年3月19日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行ないます。

内視鏡感染制御エキスパート看護師・メディカルスタッフ育成コース・スケジュール(予定)：

日付	AM	PM
1 週 (月)	自施設にて課題抽出	
(火)	自施設にて課題抽出	オリエンテーション（情報処理関連含む）・院内見学
(水)	自施設にて課題抽出	内視鏡室全体の感染制御対策 見学・実習
(木)	自施設にて課題抽出と検証	
(金)	自施設にて課題抽出と検証	内視鏡機器取扱い講義・見学・実習
2 週 (月)	自施設にて課題抽出と検証	
(火)	自施設にて課題抽出と検証	洗浄消毒関連、一次洗浄、ATP 測定講義・見学
(水)	自施設にて課題抽出と検証	一次洗浄・ATP 測定実習
(木)	自施設にて課題抽出と検証	
(金)	自施設にて課題抽出と検証	培養採取講義・準備
3 週 (月)	自施設にて課題抽出と検証	
(火)	自施設にて課題抽出と検証	培養採取見学
(水)	自施設にて課題抽出と検証	一次洗浄・ATP 測定実習
(木)	自施設にて課題抽出と検証	
(金)	自施設にて課題抽出と検証	消毒液濃度管理、洗浄消毒装置の給水管路消毒及び各種フィルター交換・見学
4 週 (月)	自施設にて課題抽出と抽出	
(火)	自施設にて課題抽出	プレゼンテーション 発表

講義内容：

- ・標準予防策と感染経路別予防策
- ・洗浄・消毒・滅菌
- ・新興再興感染症と感染症関連法規
- ・職業感染予防

3) 周産期医療コース

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース

- ・「助産師外来」や「院内助産」で助産師の技量を発揮するために、最新知識を学び直しませんか？
- ・これから職種間ネットワークがいっそう大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

実施時期：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中4週間

(平日8時30分～17時15分、休憩45分)

- ＊受講申し込み締切後、受講者と講師と相談のうえ、受講日を確定致します。
- ・4週間コースの受講者がいた場合は、その4週間の期間に2週間コースを開講します
- ・開催日程に関しては4週間のコース受講者の予定を優先させていただきます

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：1～2名(4週間のコースと2週間のコースをあわせて最大2名とします)

対象者：3年以上の臨床経験を有する助産師(助産教育者含む)

育成コースの目的：

本プログラムのコンセプトに共鳴できる人材に対し、産婦人科医と協働して役割を分担するための技能・知識を教育し、1) 母児の安全性確保、2) 妊産褥婦の安心と主体的な満足を実現できる医療サービスの提供、さらには、3) 地域における産科医療機能の維持・発展などを実現できるようなエキスパート助産師を育成することを目的としており、本コースでは特にハイリスク妊娠管理を中心の課題とする。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、受療者の不安や疑問を聞き出してその解決法を考えることができる。
- ・妊娠高血圧症候群に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理の考え方の理解。
- ・切迫早産に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理の考え方の理解。
- ・超または極低出生体重児管理に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理全般の理解。
- ・胎児体重推定法の理解ならびに胎児エコーにおける異常の判別能力の習得、モデル模型を用いたり、妊婦に協力してもらっての実習。
- ・胎児機能不全の診断法(胎児心拍モニタリング、Biophysical profile scoring、パルスドプラー法血流波形分析など)に関する基礎知識ならびに異常の判別能力の習得。
- ・帝王切開術に関する基礎知識の習得、ならびに手技の理解。

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM		PM
第一週	月	祝日		
	火	産科カンファレンス		オリエンテーション・院内見学
	水	産科カンファレンス	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	産科カンファレンス	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	産科カンファレンス	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第二週	月	産科カンファレンス	産科症例報告、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習
	火	産科カンファレンス	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	産科カンファレンス	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	産科カンファレンス	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	産科カンファレンス	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第三週	月	産科カンファレンス	産科症例報告、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習
	火	産科カンファレンス	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	産科カンファレンス	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	産科カンファレンス	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	産科カンファレンス	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第四週	月	祝日		
	火	産科カンファレンス	手術・分娩誘発見学、病棟実習	講義（論文検索）、自習
	水	産科カンファレンス	外来実習：妊婦健診、助産師指導	講義、自習
	木	産科カンファレンス	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	産科カンファレンス	外来実習	総括、評価

注意：このスケジュールは一例であり、母体搬送の受け入れや手術予定などの状況により実習内容は適宜変更する予定である。

講義内容

- 「ハイリスク妊婦の管理」
- 「胎児心拍モニタリングの読み方」
- 「エビデンスに基づいた助産師指導」
- 「出生直後の新生児管理」
- 「妊婦への超音波断層法検査」
- 「妊婦への超音波パルスドプラー法検査」
- 「妊娠・授乳と薬物治療」
- 「論文検索の方法」

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース（2 週間）

- ・「助産師外来」や「院内助産」で助産師の技量を発揮するために、最新知識を学び直しませんか？
- ・これから職種間ネットワークがますます大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

実施時期：令和 8 年 4 月 1 日(水)～令和 9 年 3 月 19 日(金)の期間中 2 週間

(平日 8 時 30 分～17 時 15 分、休憩 45 分)

＊受講申し込み後、受講者と講師と相談のうえ、受講日を確定致します。

- ・ 4 週間コースの受講者がいた場合は、その 4 週間の期間に 2 週間コースを開講します。
- ・ 開催日程に関しては 4 週間のコース受講者の予定を優先させていただきます。
- ・ 2 週間のコースに 2 名の応募があった場合は原則 2 名同時の受講とします。
2 名の都合がどうしてもあわない場合は、先に申し込みのあった方の予定を優先させていただきます。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：1～2 名（4 週間のコースと 2 週間のコースをあわせて最大 2 名とします）

対 象 者：3 年以上の臨床経験を有する助産師（助産教育者含む）

育成コースの目的：

産婦人科医と協働して役割を分担できるための技能・知識を教育し、母児の安全性確保、地域における産科医療機能の維持・発展などを実現できるような助産師を育成することを目的としている。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、受療者の不安や疑問を聞き出してその解決法を考えることができる。
- ・妊娠初期の女性の診察に必要な産科診断学の基礎知識の習得、ならびに技術・手技の理解。
- ・妊娠初期出生前診断法（羊水穿刺法による羊水細胞分析や絨毛採取法による遺伝子診断）に関する基礎知識の習得ならびに問題点・技術・手技の理解。
- ・超音波断層法を用いた胎児先天異常スクリーニングに関する基礎知識の習得、ならびに技術・手技の理解、胎児体重推定法の理解・モデル模型を用いたり、妊婦に協力してもらっての実習。

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	講義（超音波・CTG）
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第二週	月	祝日	
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習

注意：このスケジュールは一例であり、母体搬送の受け入れや手術予定などの状況により実習内容は適宜変更する予定である。

講義内容

- 「妊婦への超音波断層法検査」
- 「胎児心拍モニタリングの読み方」
- 「出生直後の新生児管理」
- 「エビデンスに基づいた助産師による保健指導」
- 「ハイリスク妊娠」

妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース

妊娠と薬ベーシックコース（2 週間）

- ・妊婦・授乳婦への服薬指導における必要な情報収集およびカウンセリングについて、学びませんか？
- ・これから職種間ネットワークがいっそう大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

実施時期：令和 8 年 4 月 1 日(水)～令和 9 年 3 月 19 日(金)の期間中 2 週間

(平日 8 時 30 分～17 時 15 分、休憩 45 分)

* 受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：1～2 名

対 象 者：5 年以上の臨床経験を有する薬剤師

育成コースの目的：

妊娠・授乳期に特有な母体の変化と次世代への有害作用を考慮した薬物療法について学ぶ。また、妊婦・授乳婦に対する薬物療法を母子双方にとって安全且つ適切に実施するため関連の医師と連携し、必要な妊婦・授乳婦カウンセリングを実施できる薬剤師を育成することを目的としている。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、薬剤の必要性についての的確に服薬指導ができる。
- ・妊娠初期・中期・後期のそれぞれの時期における薬剤の影響について理解する。
- ・添付文書だけでは得られない情報を 1 次、2 次、3 次資料から検索し吟味できる。
- ・薬剤を使用すること、使用しないことによるリスク・ベネフィットを考慮できる。
- ・得られた情報についてカウンセリングを行い、妊娠希望女性または妊婦が正しい情報を基にした判断を行えるよう支援する。
- ・薬剤内服中の授乳可否について、児の曝露量や児への影響を考慮した情報を提供できる。

妊娠と薬ベーシックコース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	病棟実習または講義 1)
	火	妊娠中の薬剤使用（健胃薬）に関する課題	病棟実習または講義 2)
	水	妊娠中の薬剤使用（健胃薬）に関する課題	病棟実習または講義 3)
	木	周産期カンファレンス、課題	病棟実習
	金	相談外来の準備	相談外来
第二週	月	妊娠中の薬剤使用（抗精神病薬）に関する課題	病棟実習
	火	妊娠中の薬剤使用（抗精神病薬）に関する課題	病棟実習または講義 4)
	水	妊娠中の薬剤使用（抗てんかん薬）に関する課題	病棟実習または講義 5)
	木	周産期カンファレンス、課題	授乳中の薬剤使用（抗てんかん薬）に関する課題
	金	相談外来の準備	相談外来

- * マタニティー教室の見学を随時行う（前期・後期）
- * 合併妊娠：糖尿病、甲状腺疾患、高血圧、精神疾患等について学ぶ
 - 基本的な治療方針・治療薬についてまとめる
- * 講義 1)：「妊娠と薬」「妊婦への超音波断層法検査」
- 講義 2)：「胎児心拍モニタリングの読み方」
- 講義 3)：「出生直後の新生児管理」「エビデンスに基づいた助産師による保健指導」
- 講義 4)：「ハイリスク妊娠」
- 講義 5)：「授乳と薬」
 - ・各講義の講義時間は 1 時間である。
 - ・担当講師の都合により講義日程は変更することがある。

4) 高齢者医療コース

認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース

実施期間：令和8年6月22日(月)～7月17日(金) (予定)

(原則 平日9時～17時 一部、特別講義等で延長や変更の可能性あり)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：2～6名

対象者：5年以上の臨床経験 (職種は特に問わない)

育成コースの目的：

認知障害・在宅医療などのケアを中心とする高齢者医療の分野において、多職種協働・スキルミックスを考慮した、より良いチーム医療を実践するために、メディカルスタッフにとって必要な専門的知識を多職種間において幅広く共有できるように習得し、技術を実践できる能力を有する者を育成する。

育成コースの達成目標：

- ・高齢者の特性・生理、および老年症候群といわれる高齢者において重要な症候について知る。
- ・高齢者総合機能評価や認知機能評価について知る。
- ・高次脳機能ならびに認知障害の分類、病態、疾患、画像診断、アプローチ法およびケアについて知る。
- ・高齢者における栄養の評価と管理、薬剤療法における副作用と注意点を知る。
- ・高齢者における運動機能、リハビリテーションの基本概念を知る。
- ・高齢者における廃用症候群・歩行障害の病態、転倒・骨折の予防について知る。
- ・高齢者に対する口腔ケア、嚥下機能の概念と言語・嚥下リハビリテーションについて知る。
- ・高齢者における皮膚の特徴、スキンケア、フットケア、褥瘡ケア、失禁ケアについて知る。
- ・高齢者医療制度、患者支援システム、地域連携について知る。

認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース・スケジュール（予定）：

第1週

9	10	11	12	13	14	15	16	17	
月	オリエンテーション	高齢者医療全般		昼 食		メモリークリニック 見学・実習			
火	神経内科メモリークリニック診療見学				NEST ミーティング・NEST 回診			栄養セミナー①	
水	高齢者の薬学①		高齢者の薬学②			咽喉頭頭解剖講義		嚥下障害外来 見学・実習	
木	画像診断		高齢者の薬学③		形成外科褥瘡・潰瘍外来 見学・実習				
金	高齢者の薬学④		高齢者の薬学⑤	検 食		高齢者の栄養管理概論			

第2週

9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	認知症の根本治療薬を目指して			昼 食		メモリークリニック 見学・実習		
火	神経内科メモリークリニック診療見学				NEST ミーティング・NEST 回診			栄養セミナー②
水	栄養サポートの実践					嚥下機能検査講義	嚥下障害外来 見学・実習	
木	認知症と高次脳機能障害の見方 1				形成外科褥瘡・潰瘍外来 見学・実習			
金	慢性呼吸器疾患	認知症の看護			身体抑制ナビ	身体抑制疑似体験研修		

第3週

9	10	11	12	13	14	15	16	17	
月	地域医療連携	退院調整・在宅医療		昼 食	リハビリ見学・実習				
火	神経内科メモリークリニック診療見学					病棟薬剤業務実習			
水	高齢者嚥下障害講義	昼 食		高齢者嚥下障害実習			メモリークリニック見学・実習／病棟薬剤業務実習		
木	言語・嚥下リハビリ講義、実習				昼 食	退院支援加ファルソ			
金		高齢者スキンケア・褥瘡ケア				高齢者の運動機能・リハビリ・廃用症候群			高齢者の救急疾患

特別講義：高齢者の健康と疾病予防（17:30～18:30）

第4週

9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	高齢者医療制度	神経内科講義		昼 食	脳卒中ケア			糖尿病看護
火	神経内科メモリークリニック診療見学					リハビリ見学・実習		
水	口腔ケア講義	口腔ケア実習				病棟薬剤業務実習／メモリークリニック見学・実習		
木	認知症と高次脳機能障害の見方2				退院支援加ワルヲ			
金	高齢者の薬学⑥	在宅難病療養者へ支援			高齢者の歩行障害、転倒、骨折			事例検討（認知症高齢者食支 援）

特別講義：高齢者医療における在宅看護・家族看護（17:30～18:30）

5) がん医療コース

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース

実施期間：令和9年1月12日(火)～1月29日(金) (原則 平日8時00分～16時45分)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：2名

対象者：看護師

育成コースの目的：

ロボット手術、腹腔鏡手術など癌低侵襲治療の看護・マネジメントにおいて、最新の知識と技術を持ち、専門性の高い看護を実践できる人材を育成する。

育成コースの達成目標：

- ・腹腔鏡手術の特徴を学び、管理に必要な知識を習得する。
- ・手術支援ロボットなど最先端の医療を学び、管理に必要な知識を習得する。
- ・がん医療におけるチームの一員としての役割を理解し、積極的に行動できる。

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	祝日	
	火	オリエンテーション・院内見学	手術室実習
	水	手術室実習	食道胃腸外科ロボット関連講義
	木	手術室実習	婦人科ロボット関連講義
	金	手術室実習	呼吸器外科ロボット関連講義
第2週	月	手術室実習	泌尿器科ロボット関連講義
	火	泌尿器科病棟回診	食道胃腸外科領域講義
	水	手術室実習	婦人科領域講義
	木	手術室実習	呼吸器外科領域講義
	金	手術室実習	肝胆膵外科領域講義・中間評価
第3週	月	手術室実習	手術看護認定看護師講義
	火	手術室実習	手術室実習
	水	手術室実習	手術室実習
	木	手術室実習	手術室実習
	金	未定	カンファレンス・最終評価

上記の実習以外に下記内容を含む

【講義・演習】

下記分野の低侵襲がん治療の講義、実習を予定

1. 肝・胆・膵領域
2. 呼吸器外科領域
3. 食道胃腸外科領域
4. 婦人科領域
5. 先端医療、3D
6. 泌尿器科領域
7. 小線源治療

がん治療エキスパート放射線技師育成コース

令和8年度
開催中止

実施期間：令和9年1月12日(火)～2月5日(金)（原則 平日8時30分～17時）

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：2名

対 象 者：診療放射線技師、放射線治療業務に携わって10年以内の者
（放射線治療業務を現在もしくはこれから行う者が望ましい。）

育成コースの目的：

放射線腫瘍医・品質管理士のもとで放射線治療についての臨床や精度管理・線量測定法を学び、放射線療法に関わる診療放射線技師のエキスパートメディカルスタッフを育成する。

育成コースの達成目標：

- ・放射線治療に必要な臨床医学や放射線物理学を習得する
- ・放射線治療に必要な精度管理の方法を習得する
- ・腔内照射、体外照射の治療計画の概要を習得する
- ・放射線(線源)管理の方法を習得する
- ・IMRTに必要な基礎知識を習得する

がん治療エキスパート放射線技師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	祝日	
	火	オリエンテーション・院内見学	リニアックの構造とその特徴（講義）
	水	治療業務の実際（施設内実習）	基礎と治療：頭頸部腫瘍（講義）
	木	治療業務の実際（施設内実習）	基礎と治療：胸部・乳房部腫瘍（講義）
	金	品質管理の実際（施設内実習）	基礎と治療：骨盤内腫瘍（講義）
第2週	月	治療計画実習（施設内実習）	基礎と治療：その他（講義）
	火	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）	腔内照射の治療とその計画
	水	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）	前立腺永久挿入治療の実際
	木	体幹部定位治療の実際（施設内実習）	体幹部定位治療の実際
	金	体幹部定位治療（於：他施設実習）	体幹部定位治療（於：他施設）
第3週	月	化学療法室見学	化学療法と放射線治療（講義）
	火	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）
	水	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）
	木	病理部見学	病理学（講義）
	金	腫瘍外来見学	腔内照射（施設内実習）
第4週	月	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	火	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	水	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	木	I M R T の実際（施設内実習）	I M R T の実際（施設内実習）
	金	I M R T の実際（施設内実習）	I M R T の実際（施設内実習）

白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース

実施期間：令和9年1月12日(火)～2月5日(金)（原則 平日8時30分～17時）

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：2名

対 象 者：検査技師で、現在血液学検査業務に従事している者

育成コースの目的：

造血器腫瘍に関する深い知識を持ち、臨床において問題になる点を熟知した上で、骨髓像が正確に読めるエキスパート検査技師を講義・実習などを通して育成する。

育成コースの達成目標：

- ・ 骨髓の普通染色標本と特殊染色標本の作製に必要な知識・技術の習得
- ・ 骨髓の標本を正確に読影する知識・技術の習得
- ・ 血液診断学の体系的な知識の習得
- ・ 細胞表面マーカー解析・細胞遺伝学・分子生物学の知識を総合した造血器腫瘍の診断法の習得

白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	祝日	
	火	オリエンテーション・院内見学	血液検査実習
	水	血液検査実習/骨髄穿刺・生検見学	血液検査実習/講義：染色体検査
	木	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	金	腫瘍血液内科入院患者回診/講義：治療 1	腫瘍・血液内科外来見学/腫瘍・血液内科新患カンファレンス
第2週	月	腫瘍血液内科入院患者回診/血液検査実習	講義：造血器疾患 2、治療 2/入院患者カンファレンス
	火	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	水	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	木	血液検査実習/講義：フローサイトメーター検査	フローサイトメーター検査実習
	金	骨髄採取見学	造血幹細胞移植見学/腫瘍・血液内科新患カンファレンス
第3週	月	腫瘍血液内科入院患者回診/血液検査実習	講義：治療 3、造血器疾患 3/入院患者カンファレンス
	火	講義：遺伝子検査について/遺伝子検査室説明、実習	血液検査実習/遺伝子検査実習
	水	血液検査実習/講義：造血器疾患 4	遺伝子検査実習
	木	血液検査実習/遺伝子検査実習	血液検査実習/遺伝子検査実習
	金	腫瘍血液内科入院患者回診/血液検査実習	血液検査実習/腫瘍・血液内科新患カンファレンス
第4週	月	腫瘍血液内科入院患者回診/血液検査実習	血液検査実習/入院患者カンファレンス
	火	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	水	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	木	血液検査実習 ※web 学習併用	血液検査実習
	金	腫瘍血液内科入院患者回診/血液検査実習	血液検査実習/腫瘍・血液内科新患カンファレンス

血液学系統講義内容：

※WEB 講義を含む

- ・血液学総論
- ・赤血球の疾患と貧血
- ・急性白血病
- ・慢性白血病と慢性骨髄増殖性疾患
- ・リンパ腫と関連疾患
- ・骨髄腫と M 蛋白血症
- ・血小板の疾患

免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース

実施期間：令和9年1月12日(火)～3月12日(金)の期間中2週間

(原則 平日8時30分～17時) (予定)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：1名

対 象 者：病理部門に所属する臨床検査技師、3年以上の臨床経験のある者

育成コースの目的：

免疫染色は病理診断の正確性を左右する重要な手法である。本コースでは、1)用手法、2)様々な種類の自動免疫染色装置の扱い方、特性の理解、3)精度管理、4)二重染色などの先端的手法、を実習形式で学び、免疫染色エキスパートとしての基礎技能を身につける。また、受講者の自施設での設備を用いた実習も可能としている。

育成コースの達成目標：

- ・免疫染色に必要な基礎知識・技術・手技の習得
- ・適切な免疫染色を行うための至適条件決定法の習得
- ・適切な精度管理の習得
- ・二重染色やオーダーメイド医療への応用などの高度技術の理解

免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

（※研修者所属施設での研修あるいは神戸大学での研修を選択可）

		9：00～12：00	13：00～15：00	15：00～17：00
1 週目	基礎技術実習 用手技術実習			
	月	祝日		
	火	基礎技術実習※	免疫染色評価・診断 カンファレンス※	免疫染色基本操作実習※
	水	基本操作実習※	評価・診断 カンファレンス※	免疫染色精度管理講義※
	木	用手染色技術関連講義※	評価・診断※ カンファレンス※	用手染色技術実習※
	金	用手染色技術実習※	用手染色技術実習※	技能評価※
2 週目	自動染色実習 応用技術講義			
	月	自動免疫染色装置関連講義※	自動免疫染色装置関連実習※	
	火	自動免疫染色装置関連講義※	自動免疫染色装置関連実習※	
	水	免疫重染色法関連講義※	蛍光抗体法・蛍光顕微鏡操作実習※	
	木	特殊技能法関連講義※	免疫重染色法基礎実習※	
	金	免疫重染色法基礎実習※	免疫重染色法基礎実習※	技能評価※

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中4週間

(原則 平日8時30分～17時15分)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

募集人員：2名

対 象 者：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

(自施設のがん関連薬剤業務経験者、今後経験する予定者が望ましい)

育成コースの目的：

医師・看護師・その他メディカルスタッフと協力して、がん化学療法を安全かつ適切に遂行するための知識および行動力を有するエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・がん化学療法に必要な基礎知識・技能の習得
- ・がん化学療法施行中の患者への効果的な治療説明手法および問題解決手法の立案と実践
- ・がん化学療法を安全に施行するためのレジメン管理体制の理解
- ・がん化学療法におけるチーム医療への理解と実践
- ・がん化学療法における薬物血中濃度モニタリングの実践

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション	通院治療室（院内見学含む）
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第2週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第3週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第4週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	総合評価（レポート作成）

注）スケジュールは習熟度および希望に応じ変更可

病棟および通院治療室では、がん化学療法の薬剤管理指導を実施

担当病棟は希望により調整して決定、複数病棟での研修も可

通院治療室ではレジメン管理体制および TDM についても随時解説

各委員会（抗悪性腫瘍薬審査委員会・tumor board 等）への参加可

講義内容：

- ・悪性腫瘍の病態
- ・各種抗がん薬の特徴・臨床薬理
- ・臓器別および臓器横断的ながん薬物療法の実際
- ・支持療法と院内連携
- ・病診薬連携の実際
- ・がんゲノム医療

6) 臨床工学医療コース

臨床工学エキスパート育成コース

実施期間：令和8年6月1日（月）～令和9年3月19日(金)の期間中2週間

（原則 平日8時00分～16時45分）

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター

募集人員：2名

対 象 者：臨床工学技士、看護師（経験は問わない）

育成コースの目的：

先進的な医療機器を用いた安全かつ効果的な医療提供を目指し、臨床現場における医療機器の理解と操作、管理に関する知識と技能を多職種で共有・習得することを目的とした。ロボット支援手術、体外循環、在宅医療機器、内視鏡診療など、高度医療を支える場面において、臨床工学技士・看護師などの専門職が連携し、チーム医療の質を高めるための実践力を育成する。

育成コースの達成目標：

- ・生命維持管理装置の構造・機能に関する基礎知識と、安全かつ適切に操作するための実践的技術・手技を習得する。
- ・手術室・集中治療室・在宅医療など多様な医療現場における機器管理の役割を理解し、チーム内での連携・支援を円滑に行う能力を身につける。
- ・医療スタッフや患者に対し、医療機器の使用法や注意点を的確に伝達し、チーム医療の一員として円滑な医療提供に貢献できる。
- ・臨床現場で直面する課題に対して柔軟に対応し、事例検討や演習を通じて課題解決力・応用力を養う。

臨床工学エキスパート育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第 1 週	月	事務手続き	内視鏡検査・治療
	火	内視鏡検査・治療	
	水	ロボット（人工心肺・オペ機器）	
	木	ロボット（人工心肺・オペ機器）	
	金	ペースメーカー（外来・遠隔）	
第 2 週	月	スコープオペレーター	
	火	特殊業務（VAD・在宅・アフエレーシス）	
	水	地域医療活性化センター（シミュレーション）	
	木	参加者希望業務	
	金	参加者希望業務	

※研修スケジュールや内容は参加者の要望に応じ変更可

◆◆◆短期研修(2 日以内)◆◆◆

- ★ 開催内容・開催日等の詳細は、
後日、登録されているメールアドレス及び HP にて、ご案内いたします。

感染症医療コース	施設内アウトブレイク対処講座
高齢者医療コース	認知症高齢者対応能力向上研修
排泄医療コース	ストーマケア基礎研修
	下部尿路機能障害ケア研修
	排便機能障害ケア研修
栄養医療コース	兵庫 NST 合同研修プログラム
看護医療コース	管理者コース
	人材育成コース
	看護研究コース
	専門・認定看護師主催研修

■応募方法■

研修毎に、ポスター又は募集要項をご確認ください。

■受講可否■

先着又は選考にて受講の可否を決定いたします。

結果は、メール【emskobe@med.kobe-u.ac.jp】にてお知らせいたします。

■修了証書■

研修修了後に、神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成センター長による修了書を授与します。

（看護医療コースの一部を除く）（各種関連学会や日本看護協会などが行っている認定資格とは異なります。）

修了証の再発行はできませんので、各自大切に保管してください。

1) 感染症医療コース

施設内アウトブレイク対処講座

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中に3時間程度（休憩2回含む）

（希望者が多い場合は複数回、開催します）

実施場所：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

募集人員：50名（予定）

対象者：兵庫県内の病院や高齢者施設等に勤務する院内感染対策チームの医療職

育成コース（研修）の目的：

実際に起こった事例のデータをもとにアウトブレイク・クラスター発生検知後、最初の1時間、最初の半日、次の1週間などで実施すべき対処の基本を追体験し、考えながら学びます。

育成コースの達成目標：

- ・施設内集団感染対策の基本を理解する
- ・ノロウイルス胃腸炎・インフルエンザ・COVID-19、バンコマイシン耐性腸球菌など施設内クラスター発生時の対処法について説明できる

2) 高齢者医療コース

認知症高齢者対応能力向上研修

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中
オンデマンド配信（約10時間）と対面研修（約2時間）
（全て対面研修になる可能性もあります）

実施場所：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

募集人員：100名（予定）

対象者：全日程受講可能な者 かつ 兵庫県内の医療機関などに勤務する看護師

※本研修は、「認知症ケア加算2,3」施設基準の要件に対応する研修です。受講者には修了証が発行されます。遅刻および早退者には修了証の発行ができませんので、ご了承ください。

育成コース（研修）の目的：

認知症高齢者の特徴等に対応できる実践能力を養い、医療機関で働く職員に対して伝達するなど、認知症ケアの適切なマネジメント体制を構築することをめざす。

育成コースの達成目標：

- ・認知症高齢者への理解を深め、対応能力を向上させる。
- ・認知症治療に関する最新の知識を得て、適切なケアマネジメントが出来る能力の習得をめざす。

スケジュール（予定）：

オンデマンド配信	演習・事例検討
認知症の原因疾患と病態・治療	認知症高齢者のアセスメントとケアの方法
入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助技術	認知症高齢者に対するコミュニケーション
コミュニケーション方法及び療養環境の調整方法	認知症高齢者に適した療養環境の調整
行動・心理症状（BPSD）、せん妄の予防と対応法	認知症高齢者とその家族への支援
認知症高齢者に対する倫理的配慮と意思決定支援	

3) 排泄医療コース

ストーマケア基礎研修

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中の半日

実施場所：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

募集人員：20名(予定)

対象者：訪問看護ステーション、老人福祉施設、老人保健施設、訪問介護事業所等に勤務する看護師

育成コース（研修）の目的：

在宅看護を担う者が、ストーマ保有者の装具交換とスキンケアを適切に行うために、ストーマについての基本、ストーマ周囲のスキンケア方法、ストーマ装具の交換方法、ストーマ及びストーマ周辺皮膚の異常な状態を理解する。

育成コースの達成目標：

- ・ストーマに正しく対峙できるようになるために、ストーマとそのケアに関する基礎知識を理解する。
- ・適切にストーマ装具を使用するために、皮膚とストーマ用品の基本的構造と機能を理解する。
- ・ストーマおよびストーマ周囲皮膚を健常に保つために、スキンケアとストーマ用品取り扱いの基本的技能を習得する。
- ・ストーマと周囲皮膚の異常を発見・報告できるように、ストーマの合併症と皮膚障害の概略を理解する。

スケジュール（予定）：

プログラム	方法
ストーマってなに？ ストーマの基礎知識	講義
装具交換をやってみよう！ 消化管ストーマ、尿路ストーマ	講義＋演習
これって異常じゃない？ ストーマおよび周囲皮膚の異常	講義

下部尿路機能障害ケア研修

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中の16時間（2日間）

実施場所：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

募集人員：50名(予定)

対象者：全日程受講可能なもの、かつ兵庫県内の医療機関などに勤務する看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師

※本研修は、「排尿自立支援加算」「外来排尿自立指導料」の施設基準の要件に対応する16時間以上の研修です。承認された場合、受講者には修了証が発行されます。遅刻および早退者には修了証の発行ができませんので、ご了承ください。

育成コース（研修）の目的：

下部尿路機能障害者に対応できる実践能力を養い、医療機関で働く職員に対して伝達するなど、下部尿路機能障害ケアの適切なマネジメント体制を構築することをめざす。

育成コースの達成目標：

- ・下部尿路機能障害の病態生理について理解できる。
- ・下部尿路機能障害の評価方法について理解できる。
- ・下部尿路機能障害の治療と予防について理解できる。
- ・下部尿路機能障害に対する排尿ケアについて理解し、ケア計画が立案できる。
- ・下部尿路機能障害患者の抽出とアセスメントができる。

スケジュール（予定）：

1日目	2日目
下部尿路機能障害に対する排尿ケア	排泄用具の使用
下部尿路機能障害の病態生理	骨盤底筋訓練
下部尿路機能障害の評価方法	自己導尿の指導
排尿日誌による評価	エコー（残尿測定器）を用いた残尿測定
下部尿路機能障害の治療と予防	事例分析
	演習（自己導尿、おむつ装着、残尿測定等）
	事例検討（グループワーク）

排便機能障害ケア研修

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中の2日間

実施場所：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

募集人員：50名(予定)

対象者：全日程受講可能なもの、かつ兵庫県内の医療機関などに勤務する看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、栄養士等

育成コース（研修）の目的：

排便機能障害者に対応できる実践能力を養い、医療機関で働く職員に対して伝達するなど、排便機能障害ケアの適切なマネジメント体制を構築することをめざす。

育成コースの達成目標：

- ・排便機能障害の病態生理について理解できる。
- ・排便機能障害の評価方法について理解できる。
- ・排便機能障害の治療と予防について理解できる。
- ・排便機能障害を有する患者の抽出とアセスメントができる。
- ・排便機能障害に対するケアについて理解し、ケア計画が立案できる。
- ・排便機能障害患者の対応に必要な技術を習得できる。

スケジュール（予定）：

1日目	2日目
腸管の解剖生理	排便ケアの技術とスキンケア
排便機能障害の病態生理	薬剤師のアプローチ
排便機能障害の評価方法	事例分析
排便機能障害の治療	事例検討（グループワーク）
排便障害と栄養管理	演習（おむつ装着、排泄用具、摘便等）
排便日誌による評価	演習（エコー）*希望者
リハビリのアプローチ	

4) 栄養医療コース

兵庫 NST 合同研修プログラム

実施期間：令和 8 年 4 月 1 日(水)～令和 9 年 3 月 19 日(金)の期間中の 2 日間
実施場所：神戸大学医学部附属病院
募集人員：20～30 名（ただし 1 施設から 2 名までの受け入れとさせていただきます。）
対 象 者：兵庫県下の NST 専門療法士を目指す看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士で NST 専門療法士認定試験を受講予定の方

育成コース（研修）の目的：
 NST 専門療法士として、患者に適切な栄養サポートを提供するために必要な知識を身に付け技能を習得することを目的としています。

兵庫 NST 合同研修プログラム・スケジュール（予定）：

※カリキュラムの内容は変更となる可能性があります。

1日目(12月6日(土))			2日目(12月7日(日))		
9:00	9:00	実力テスト	9:00	9:00	検査データの見方
	9:30	opening remarks 栄養療法の重要性とNSTの役割		9:40	休憩
10:00	10:00	栄養の基礎		9:50	摂食・嚥下機能評価と嚥下訓練
	10:40	休憩		10:30	休憩
	10:50	栄養アセスメント		10:40	摂食嚥下障害に対する栄養管理
11:00		休憩	11:00	11:20	休憩
	11:30	静脈輸液から簡易懸濁まで		11:30	経腸栄養法の実践
12:00	12:20	食事休憩	12:00	12:10	食事休憩
13:00	13:20	静脈栄養ルートと機械的合併症	13:00	13:10	経管栄養アクセス
14:00	14:00	休憩		13:50	休憩
	14:10	GW 褥瘡患者の栄養管理	14:00	14:00	GW がん患者の栄養管理
15:00	15:10	休憩	15:00	15:00	休憩
	15:20	GW重症患者の栄養管理		15:10	GW CKDの栄養管理
16:00	16:20	休憩	16:00	16:10	休憩
	16:30	GW 糖尿病患者の栄養管理		16:20	GW 肝硬変患者の栄養管理
17:00	17:30	休憩	17:00	17:20	確認テスト
	17:40	質問コーナー		17:50	質問コーナー、総括
18:00			18:00		
19:00	19:00		19:10	19:10	

(注 GW:グループワーク)

5) 看護医療コース

実施期間：令和8年4月1日(水)～令和9年3月19日(金)の期間中に開催

実施場所：神戸大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属地域医療活性化センター等

募集人員：研修により異なるため、詳細はポスターにてご確認ください。

対象者：研修により異なるため、詳細はポスターにてご確認ください。

育成コース（研修）の目的：

当コースは、看護職を対象とした研修会を実施し、地域の看護職の方々と知識や技術を共に学ぶ機としてしています。興味のあるテーマがありましたら、お気軽にご参加ください。

【管理者コース】

医療政策や社会の動きに応じ、看護管理者が知っておくべきことや、自施設での役割発揮の一助となるテーマの研修会を企画しています。

- ・臨床倫理・高齢者看護
- ・身体拘束最小化
- ・コンフリクトマネジメント
- ・看護補助者の活用

【人材育成コース】

組織全体や部署の人材開発において知っておくべき情報や知識を得て、実践に活用できることを目的とした研修会です。

- ・コーチング
- ・メンタルヘルス
- ・成人教育

【看護研究コース】

- ・看護研究ことはじめ

【専門・認定看護師主催研修】

専門・認定看護師が中心となりエビデンスに基づいた最新の看護を共有する研修会です。

- ・ケア場面における感染対策

